



平成 18 年 8 月 10 日

各 位

会 社 名 北海道コカ・コーラボトリング株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 北 島 義 俊  
(コード番号 2573 東証第2部・札証)  
問 合 せ 先 取締役経理部長 青 木 利 壽  
TEL (011) 888-2051

### 中間期業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ

平成18年2月9日の決算発表時に公表しました平成18年12月期の中間期（平成18年1月1日～平成18年6月30日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成18年12月期 連結中間期業績予想数値の修正（平成18年1月1日～平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	36,000	50	100	300
今回修正予想（B）	34,100	140	160	530
増減額（B - A）	1,900	90	60	230
増減率（％）	5.3			
前期（平成17年中間期）実績	35,817	477	528	1,004

#### 2. 平成18年12月期 個別中間期業績予想数値の修正（平成18年1月1日～平成18年6月30日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	31,500	150	200	350
今回修正予想（B）	29,700	350	250	1,120
増減額（B - A）	1,800	200	50	770
増減率（％）	5.7			
前期（平成17年中間期）実績	31,377	672	695	1,045

### 3. 修正の理由

#### (1) 連結業績

主として、下記に記載しております個別の業績修正の影響により修正するものであります。

#### (2) 個別業績

販売競争の激化に加えて、日照不足など天候に恵まれなかったこと等の影響により、売上高は前回発表予想に対し、1,800百万円(5.7%)減の29,700百万円となる見込みであります。

売上高の未達に伴う利益の減少を経費削減で補うよう努めましたが、営業利益、経常利益とも前回発表予想を下回る見込みであります。また、繰延税金資産の見直しにより、当中間期で繰延税金資産の取崩しを行なった結果、中間当期純利益は損失が大幅に増加する見込みであります。

なお、平成18年12月期(平成18年1月1日～平成18年12月31日)の通期業績予想(連結・個別)につきましては、8月23日(水)に予定しております中間決算発表時にお知らせいたします。

以 上